

ルロット・オーケストラ

～私たちは舞台を飛び出して、
お客様と一緒に笑顔で音楽を創っています～



観る



触れる



聴く



創る



笑う

オーケストラ x 創作楽器 = ルロット



ルロットとはフランス語で「屋台」を意味します。昔々そのまた昔、まだテレビもCDもなかった頃のヨーロッパでは、指揮者を置かないピアノ付きの小さなオーケストラ『サロン・オーケストラ』が大活躍していました。舞踏会や宮廷、広く人が集まる街へと出向き、その気軽に楽しめる演奏は、生演奏普及の決定的な役割を果たしていました。

私たちルロット・オーケストラは、100年の時を超えて、現代に生きる『サロン・オーケストラ』です。

でも…それだけではありません!

かつてのスタイルを守りつつ、そこに日用品や創作楽器を掛け合わせた凄技がたくさん飛び出します!

「オーケストラ × 創作楽器」

それがルロット・オーケストラです。

ルロット・オーケストラの特徴



・クラシックの枠を飛び越える!

・小さい子供と一緒に楽しめる!

・音楽で街を笑顔にする!

ために、常にさまざまな「クラシックの垣根を越えた」アイデアを生み出しています。

「バイオリン・フルート・ピアノ」の3名編成から、「バイオリン2名・チェロ・コントラバス・クラリネット・フルート・ピアノ・打楽器」の8名編成で構成し、小編成ながら、各楽器の個性を生かした様々な色彩感が楽しめます。

また、フライパン・水道管・トイレのすっぽん等を楽器に仕立て上げ、オーケストラと競演することで、「音楽」というエンターメントの可能性を常に追求しています。

ルロット・オーケストラが伝えたいこと



●クラシックって、、おもしろいね。。

「普段ほとんどクラシックなんて聴かないけど、クラシックって、、おもしろいね!」と想像していただけのような、色んなイタズラや仕掛けを用意して、皆様をお待ちしております。

●今日、来てくれた子供たちの心に、小さな灯がともりますように。。

今を生きる子どもたちへ、私たちの音楽を通じて伝えたいメッセージを「体で感じて」ほしい、そして、心豊かに育ってほしい。そう願っております。

●おじいちゃん、おばあちゃんから赤ちゃんまで、一人ひとりが音楽を楽しく感じて幸せになってほしい。。少人数の強みである「フットワークの軽さ」でどこへでも出向き、更なる音楽の輪を拡げていきたいと思っております。

ルロット・オーケストラ 公演プログラム

音楽のおもちゃ箱 ～The Toy Box～ 約90分



クラシック「はじめの一步」を楽しむコンサート

演奏を舞台上で聴けたり、演奏者が客席に行ったり、フライパンや水道管を楽器に進化させた、ルロット秘蔵の「創作楽器」たちがオーケストラと共演したりと、笑顔いっぱいのオーケストラ職人たちがクラシック枠を打ち壊します。華やかな職人技やオーケストラの面白話に驚いたり笑ったりのコンサートです。(プログラム一例)

- ・ポルカ「出発進行」～電車の汽笛で演奏スタート～
- ・もりのくまさん」AZZ～もりのくまさんがおしゃれに変身!～
- ・道化師のギャロップ～フライパン演奏の華やかなバチさばきに注目!～
- ・クシコスポスト～水道管がこんなすごい楽器になっちゃう?!～
- ・フィドル・ファドル～トイレのすっぽんvsバイオリン 早弾き対決～
- ・舞踏会の美女～ワルツのヒミツ、おしえます～

ルロット&みぎわ ～オペラ座の道化師～ 約100分



小学校～高等学校での芸術鑑賞会に最適

ルロット・オーケストラと、音楽的道化師みぎわのジョイント公演です。オーケストラのバックに乗せて繰り出す、みぎわの歌とアコーディオン、そしてお客様を巻き込む圧倒的なパフォーマンスで会場を笑いの渦に包みます。(プログラム一例)

- ・トリッチ・トラッチポルカ ・そりすべり ・天国と地獄
 - ・カルメンより「プレリュード」「アラゴネーズ」「ハバネラ」「トレアドール」等
- ※演奏曲は、主催者様とご相談しながら決定しております。

ワークショップ・アウトリーチ活動 ～おとの工作室シリーズ～ 約90分



様々な所に出向き、音楽の楽しさを伝えています

「音」をコミュニケーションの道具として、人と人が協力する大切さ、難しさや、喜びをこれらのワークショップから体験して頂けたらと願っています。

- (プログラム一例)
- ・「おとの工作室」:ルロット公演で使っている、フライパンやアイリッシュハーブなどを実際にさわってみたり、手作り楽器(パイプチャイム)の製作を、ルロットメンバーと一緒につくります。これらの楽器で演奏に参加していただくコーナーもあります。
 - ・「ずらりハーブ」:普段目の前で見かけることのない、「ハーブ」に焦点を当て手作りハーブを製作したり、本物のハーブを体験できるワークショップです



ロビーコンサート・ミニコンサート



大切な記念日に、華やかな生演奏をプレゼント

人が紡ぎだす生演奏は、CDでは決して味わうことのできない華やかさや、ぬくもりがあります。大切な記念日に華を添えるお手伝いをいたします。

- (プログラム一例)
- ・「フライパンと共演!」:幼稚園や公民館、ショッピングセンターなど、様々な場所に出向き、フライパンなどを使い、一風変わった演奏を行います。
 - ・その他、ロビーコンサート等、ご要望を伺いながらご提案しています。

ルロット・オーケストラ 団員

伊藤万桜(バイオリン)

東京都立芸術高等学校、東京音楽大学を卒業後、同大学大学院音楽研究科を経て多岐に演奏活動を行う。パブロ・カザルス国際音楽アカデミー、ヴィチエンツァ国立音楽院、アントン・ルービンシュタイン国際音楽アカデミー等にて、Mark Gothoni, Leon Spieler, Albert Martini, Boris Davidovich Belkin, Lorenz Nasturica-Herschcowici 各氏のマスタークラスを受ける。第16回KOBE国際音楽コンクール優秀賞、兵庫県芸術文化協会賞等コンクールに多数入賞。カザルス音楽祭(仏)、キルヒベルク国際音楽祭(独)、テアトロオリンピコ音楽フェスティバル(伊)、モスクワ音楽院演奏会(露)に出演。2016年東京フィルハーモニー交響楽団と協奏曲を協演。2018年よりNHK「名曲アルバムプラス」、Sony Music Entertainment主催STAND UP! ORCHESTRAとしてBSフジ、2019年よりMUTIAとしてOTTAVA、ラ・フォル・ジュルネ等に出演。2019年10月東京文化会館にて、文化庁/日本演奏連盟主催リサイタルを開催。大谷康子、海野義雄、漆原朝子、山岡耕作、Mark Gothoni 各氏に師事。日本演奏連盟、練馬区演奏家協会会員。

大岩直季(チェロ)

東京音楽大学器楽科卒業。フリーランスのチェリスト。三重奏、四重奏を中心とした室内楽や、国内外のオーケストラ、オペラの客演首席奏者などの活動を、東京を中心として日本各地で展開中。また、邦人アーティストのサポートメンバーとして演奏。ミュージカル出演、スタジオ録音、ドラマ出演、映画出演など、幅広く演奏活動を行っている。これまでに、チェロを石井忠彦、間瀬利雄、金木博幸、勝田聡一、コリウス・ベルガーの各氏に師事。東京室内管弦楽団団員。コニカミノルタプラネタリアTOKYO「Live in the dark -CLASSIC-」に出演中。

井口信之輔(コントラバス)

洗足音楽大学卒業。演奏家、指揮者、吹奏楽指導者として活動するほか、SNSを駆使して自らの指導経験を全国に発信したり、音楽家を目指す音大生に向けたイベントのトークセッションに登壇するなど音楽家の新しい活動スタイルを模索している。指揮者、音楽指導者としては、「教える、教わる」から「一緒に考え、提案する」をモットーに、アマチュアオーケストラから吹奏楽団、音楽系部活動まで年間を通して多くの団体の指導に当たる(2018年度指導実績 33団体)。コントラバス奏者としては、20世紀初頭に海外で爆発的に流行した「サロン・オーケストラ」スタイルでの演奏を得意とし、オーケストラ、吹奏楽、室内楽での演奏活動の他、レコーディングやシャンソン歌手の伴奏など幅広いジャンルで活動している。コントラバスを寺田和正、菅野明彦、黒木岩寿の各氏に師事。平山音楽院湘南台教室コントラバスコース講師、よこはま月曜吹奏楽団指揮者。板橋区演奏家協会理事。一般社団法人プラス エクシードトウキョウコントラバス奏者。

原口沙矢架(ピアノ)

北海道出身。3歳からピアノ、小学生から打楽器、中学生からハーブを始める。東京音楽大学卒業。こまば会ピアノコンクール1位受賞。長江杯国際音楽コンクールピアノ部門第1位受賞。IAAオーディション優秀賞受賞。旭川新人音楽賞(マリンバ)受賞。映画「僕らがいた」「日々ロック」「進撃の巨人」「さらばあぶない刑事」等、2019年秋公開東宝系映画「アイネクライネナハトムジーク」「蜂蜜と遠雷」にて、演奏指導・音楽アシスタントを行う。ピアノを菊地麗子・弘中幸子・川上昌弘・Norman Shetler・吉川順子、ハーブを篠崎史子・彩 愛玲、打楽器を菅原淳・岡田真理子・森茂、の各氏に師事。現在ソロ・アンサンブル・指揮伴奏の他、レコーディング等の演奏活動を行う。ピアノ・ハーブ・打楽器を1つのステージで演奏することもあり、自身の持ち味を発揮できるマルチプレーヤーを目指し日々奮闘中。

浜川慎司(フルート)

香川県出身。高松工業高专卒業後、ソニー(株)本社および、宮澤フルート製造株式会社を経て、フルート奏者に転身。清水和高、藤田真頼、ザビーネ・ザイフェルトの各氏に、フルートラベルソ(古楽器)を前田リリコ氏に師事。第1回日本フルートコンベンションコンクールアンサンブル、大学・一般の部第2位。現在、ソロ及びルロット・オーケストラの代表兼フルート奏者として活動している。文化庁「舞台芸術の魅力発見事業」、日本室内楽振興財団、子どもゆめ基金、ヤマハ音楽振興会、ソニー音楽財団等の事業として、全国に各地にて、「クラシックの玄関口」になるような楽しいコンサートを開催している。また、フライパン・水道管のような身近にあるものを楽器に仕立て上げる「創作楽器」製作者としても幅広く活動を行っている。色々な創作楽器とオーケストラが共演する企画は、「フジテレビ」笑っていいとも、NHK「あさイチ」など、様々なメディアに取り上げられている。

主な公演実績

- 多賀城市 新しい生活様式版文化芸術イベント等開催支援事業
「音楽のおもちゃ箱」
- ソニー音楽財団子ども音楽基金
「東京島嶼の子供たちに届けるワークショップコンサート」
- 横浜市「横浜市映像配信支援プログラム事業」
- 横浜市芸術文化プラットフォーム事業
- 子どもゆめ基金助成活動
「ずらりハーブ」
「つくろう!世界でひとつだけのオリジナル木琴」
プラネタリウム公演「星のものがたり」
- 川崎市人材発掘オーディション合格
- ヤマハ音楽振興会・地域音楽活動支援対象公演「クラシックの玄関コンサート」
- 高等学校芸術鑑賞会
- 喜多方発21世紀シアター
- 港南区民文化センター「ひまわりの郷」キッズコンサート
- 他 保育園・幼稚園等ワークショップコンサート
- フジテレビ「笑っていいとも」
- テレビ朝日「モーニングバード」



更に詳しい活動内容は、
ルロット・オーケストラ
HPをチェック



ルロット・オーケストラ
youtubeチャンネル

